

経営承継円滑化法でこう変わる！

新時代の事業承継

日本の経済の基盤となるべき中小企業の事業承継は、雇用の確保や地域経済活力の維持を考えると非常に重要なことです。この中小企業の事業承継を本格的に支援するため、相続時の遺産分割や資金需要、相続税負担の問題等の様々な課題に対応するための支援策が盛り込まれた「中小きぎょうにおける経営の承継の円滑化に関する法律」が平成20年5月9日に、国会で可決・成立しました。

本書では納税有用制度、相続税の課税体系等につき、大綱や政府答弁・制度説明、諸外国の課税制度等を参考にしながら詳細に説明するとともに、「これからどうなるのか」の対応策にまで踏み込んでいます。また、経営承継円滑化法についてはまだ政令も出されていない段階ですが、素早い情報提供を第一主義に本書を発刊することといたしました。

本書によって、遺留分に関する民法の特例、金融支援、自社株式の納税猶予制度をしっかりとご理解いただき、今後の事業承継税制の行方をも考慮された上、専門家との十分な検討のもとで自社やクライアントの繁栄に活かし、会社はもちろんのこと、経営者や後継者をはじめとする関係者の方々の幸せな将来を築くことに少しでもお役にたてれば、著者一同幸いに存じます。

- 第1章 新事業承継法制・税制の概要
- 第2章 事業承継の民法上の問題点
- 第3章 遺留分に関する民法の特例
- 第4章 民法の特例を活かす相続時精算課税制度
- 第5章 事業承継税制と相続税課税方式の行方
- 第6章 納税猶予制度の行方と留意点
- 第7章 事業承継に伴う金融支援措置
- 第8章 新しい相続・事業承継制度への対応策